

授業科目名	情報システム論	科目コード	G4502P01
英文名	Information Systems		

科目区分	経営情報専攻科目 - 情報システム		
------	-------------------	--	--

職名	教授	担当教員名	新森 昭宏
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	木曜日	時限	1限目
開講時期	2年前期	授業の方法	講義
必修・選択	専攻必修	単位数	2単位

授業の概要	<p>情報システム論では、国家資格である「ITパスポート試験」の「テクノロジー系」基礎理論分野を中心に「情報システム」について学習します。「テクノロジー系」技術要素分野については「情報技術論」にて、「マネジメント系」と「ストラテジ系」の一部については「eマネジメント論」にて学習し、「ITパスポート試験」の受験に必要な知識をほぼ網羅して学習します。（担当教員：企業での実務経験あり）</p>			
-------	---	--	--	--

キーワード	離散数学	アルゴリズム	コンピュータ	ソフトウェア	ハードウェア
-------	------	--------	--------	--------	--------

到達目標	「ITパスポート試験」シラバス（ver4.0）に記載されている用語例について理解している。			
	用語例について、具体例を挙げて説明できる。			
	「ITパスポート試験」の過去問や模擬問題を、合格基準の70%以上正解できる。			

ディプロマポリシー	3.スペシャリストとしての能力（専門性の向上）	
カリキュラムポリシー	専門分野に共通する基礎知識の向上	キャリア・実務能力の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	情報システムとは ・授業の進め方の解説	
	【予習】シラバスを読んでおく。	10分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第2回	基礎理論 (離散数学 - 数と表現 -)	
	【予習】テキスト第7章p.160-163を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第3回	基礎理論 (離散数学 - 集合と論理演算 -)	
	【予習】テキスト第7章p.163-164を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第4回	基礎理論 (応用数学)	
	【予習】テキスト第7章p.165-167を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第5回	基礎理論 (情報に関する理論)	
	【予習】テキスト第7章p.168-170を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第6回	アルゴリズムとプログラミング (データ構造・アルゴリズム)	
	【予習】テキスト第7章p.174-182を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第7回	アルゴリズムとプログラミング (プログラミング・プログラム言語・その他の言語)	
	【予習】テキスト第7章p.183-202187を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第8回	中間試験および解説	
	【予習】テキスト第7章を再確認し、試験準備しておく。	60分
	【復習】中間試験結果を確認しておく。	30分
第9回	コンピュータ構成要素 (プロセッサ・メモリ)	
	【予習】テキスト第8章p.194-199を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分

第10回	コンピュータ構成要素（入出力デバイス）	
	【予習】テキスト第8章p.200-202を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第11回	システム構成要素（システムの構成）	
	【予習】テキスト第8章p.206-210を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第12回	システム構成要素（システムの評価指標）	
	【予習】テキスト第8章p.211-214を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第13回	ソフトウェア（オペレーティングシステム・ファイルシステム）	
	【予習】テキスト第8章p.218-225を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第14回	ソフトウェア（開発ツール・オープンソースソフトウェア）	
	【予習】テキスト第8章p.226-232を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第15回	ハードウェア（コンピュータ・入出力装置）	
	【予習】テキスト第8章p.236-241を読み、講義サブノートで学習する。	30分
	【復習】授業で学んだ練習問題を再確認しておく。	15分
第16回	期末試験	
	【予習】これまでに学んだ練習問題、過去問題を再確認し、試験準備しておく。	60分
	【復習】試験結果を確認する。	30分

評価方法	定期試験(100%) + 予復習及び授業時の発言・正解率(クリッカー使用)等に対して5%~20%のボーナス点を付加します。 出席確認 = シャトルカード(毎回授業の感想質問など) 欠席が3分の1を超える学生は、評価対象外。 予習・復習確認 = 授業冒頭で、サブノートへの記入を確認します。		
使用資料 <テキスト>	滝口 直樹 著:『ゼロからはじめる ITパ スポートの教科書』改訂第6版、とりの書房	使用資料 <参考図書>	講義サブノートを配布します
授業外学修等	15分以上の遅刻は入室禁止。履修登録確定後、座席指定を実施予定。テキスト該当部分とサブノート(次週分も配布)を参照し、必ず予習・復習をすること。		
授業外質問方法	授業で配布する講義サブノート等の資料のバックナンバーを常備します。 質問等は、掲示板やメールを利用するか、授業の前後やオフィスアワーなどに直接声をかけてください。		
オフィス・アワー			